

『私たちは患者さんの良き伴走者でありたい』

きたざと ひろじ
糖尿病・内分泌内科部長 北里 博仁

糖尿病・内分泌内科の特色

大森赤十字病院は、「信頼され心あたたまる病院」をめざして更なる飛躍を遂げるために平成22年5月7日より新築した病院で診療を開始し、併せて糖尿病・内分泌内科を4月より新設しました。新設の目的は、これまで各科で行っていた**糖尿病**や**脂質異常症**などの**代謝疾患**や**バセドー病**や**橋本病**などの内分泌疾患の診療を糖尿病・内分泌内科に集約する事で、より専門性の高い医療を提供し増え続ける糖尿病予備軍の方々や糖尿病患者さんにより良い啓蒙、アドバイス、治療を適切に行うことにあります。

現在、糖尿病・内分泌内科は週3回の専門外来を**日本糖尿病学会認定糖尿病専門医**が担当し診療を行っております。受診当日診察前に血液・尿検査を行っていただき、その結果と運動や食事、生活環境の変化など療養生活全般の聞き取りや自覚症状などから、その後の治療方針や検査計画などを患者さんと相談し共有しながら診療を行っています。糖尿病は患者さん個々に病気の状態や生活背景が異なるため非常にきめ細かい多様な治療が必要になります。そのために糖尿病・内分泌内科には日本糖尿病療養指導士認定機構から認定された**糖尿病療養指導士が6名**、管理栄養士が3名常駐しており、内服薬やインスリン治療、自己血糖測定などの方法やコツ、注意点などの説明や、患者さんの食事や療養生活全般にわたる相談やアドバイスを診察とは別に時間を設けて丁寧に行っています。

健康診断で「糖尿病の気があるよ」、「おしっこに糖が出ているよ」、「血糖値が高いよ」等と指摘されたり、家系に糖尿病の方がいたり、体重が増えてきたら、糖尿病・内分泌内科を一度受診して相談されることをおすすめします。また既に糖尿病と言われている方や治療中の方で、ご自身の糖尿病治療や療養生活をもう一度考えてみたい方も是非受診されることをおすすめします。



出身大学 秋田大学(平成8年卒)
専門分野 糖尿病・代謝・内分泌
学会認定医専門医

日本糖尿病学会専門医・指導医
日本内科学会総合内科専門医
日本医師会認定産業医
日本医師会認定スポーツ医
日本病態栄養学会評議員

外来日程表

平成22年8月1日現在

	月	火	水	木	金
午前	北里			北里	
午後			北里		

※診察日等が変更となる場合がありますので
事前にお問い合わせ下さい。

日本糖尿病療養指導士

糖尿病療養指導士とは、糖尿病とその療養指導全般に関する正しい知識を持っているスタッフです。アメリカで発足した制度ですが、今は日本でも定着し全国で活動しています。当院は現在6名の糖尿病療養指導士がおりますので、医師の指示のもと、患者さまの糖尿病治療を食事・運動・お薬・日常生活などあらゆる面からサポートします。皆さまが明るくお過ごしいただけるためのパートナーとして、お気軽にお声をかけていただければと思っています。

認定	人数
糖尿病療養指導士	6名

管理栄養士

食事療法の主役は患者さまであることを念頭に食品模型やパンフレット等を駆使し、興味をもっていただけるように支援させていただきます。

認定	人数
管理栄養士	3名

血糖コントロールと指標の評価

評価	優	良	可		不可
			不十分	不良	
HbA1c (%)	5.8 未満	5.8-6.5 未満	6.5-7.0 6.5-8.0 未満	7.0-8.0	8.0 以上
空腹時血糖 (mg/dl)	80-110 未満	110-130 未満	130-160 未満		160 以上
食後2時間 (mg/dl)	80-140 未満	140-180 未満	180-220 未満		220 以上

血圧コントロール目標値

130/80 mm Hg 未満

※腎症のある方は、主治医の指示に従って下さい。

脂質コントロールの目標値

	狭心症・心筋梗塞	左記以外の糖尿病患者さん
総コレステロール	180 未満	200 未満
LDL (悪玉)	100 未満	120 未満
HDL (善玉)	40 以上	40 以上
中性脂肪	150 未満	150 未満



日本赤十字社

大森赤十字病院